

「e-ネットキャラバン講師認定講習会」(金沢市)を開催 ～ インターネット安全利用の指導法を学ぶ ～



e-ネットキャラバン講師認定講習会の様子

総務省北陸総合通信局（局長 吉武 久（よしたけ ひさし））は、一般財団法人マルチメディア振興センター（理事長 坪内 和人（つぼうち かずと））との共催により、平成28年8月26日に北陸総合通信局会議室において「e-ネットキャラバン講師認定講習会」を開催し、ボランティア講師への登録を希望する23名の方が受講しました。

講習会では冒頭、増田電気通信事業課長から「近年のスマートフォンの急速な普及に伴い、これまで以上にネット依存やネットいじめや子供たちが事件に巻き込まれる危険性があることから、e-ネット安心講座の講師派遣の要望が高まっている」とあいさつしました。

続いて、マルチメディア振興センターの辻田課長から、e-ネットキャラバンの推進体制、近年の実施状況、講座実施時の注意点などの概要説明がありました。



冒頭あいさつする
北陸総合通信局
増田電気通信事業課長

講座ガイダンスでは、宇津木専任講師から、インターネットの危険性に対する「気づき」、安全利用のために必要なマナーやモラルを「学ぶ」こと、そして日常生活において「実践」することを習得してもらうために、講師の効果的な講座の進め方についての説明がありました。

e-ネット安心講座は、北陸管内では本年度は8月26日現在47講座を実施し、平成28年9月末までに9カ所で開催を予定しています。今回受講された方も、これから派遣講師として各地で活躍することが期待されています。



e-ネットキャラバンの概要を説明するマルチメディア振興センターの辻田課長



講座の進め方をわかりやすく説明するマルチメディア振興センターの宇津木専任講師

e-ネットキャラバンとは

総務省が文部科学省及び通信事業者等と連携して、あらかじめ講習会を受講し認定を受けた講師を学校等に派遣、保護者や教職員、児童生徒を対象に、インターネットの安心・安全な利用のための出前講座「e-ネット安心講座」を開催する活動です。全国的に展開されていて、北陸では48団体が参加しています。

e-ネットキャラバンのお申込方法などの詳細は、e-ネットキャラバンの公式ウェブサイトを参照願います。

<https://www.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>